



ほろかないそばを味わう会

去る4月23日に農林水産省の食堂をお借りし「ほろかないそばを味わう会」が行われました。

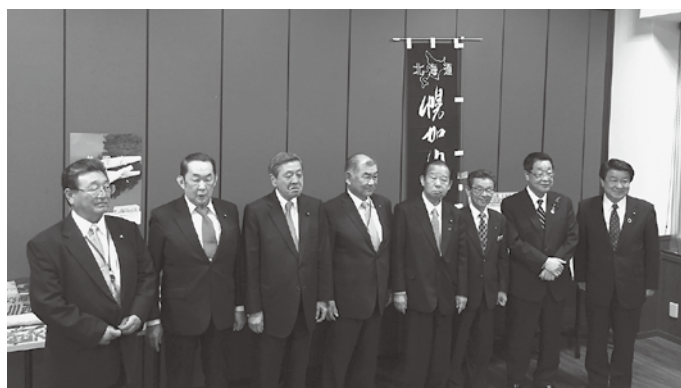
これは本町の土地改良事業等の要請の中で実施することとなり、本町のそば活性化協議会、土地改良推進協議会、JAきたそらち幌加内支所、幌加内町が合同で準備を進め実施したものです。

当日は、農林水産省及び国交省北海道局、北海道開発局の幹部職員70名に加え、全国土地改良事業団連合会会長理事で、自民党幹事長でもある二階俊博代議士や吉川隆盛農林水産大臣のほか関係代議士のご臨席も賜りました。

農林水産省の職員でも、幌加内町が日本一のそば生産地であることをご存じない方も多く、有意義かつ大盛況のうちに「ほろかないそば」のPRをすることが出来ました。



写真：左から金田自民党幹事長代理、二階自民党幹事長、吉川農林水産大臣、林自民党幹事長代理、稲津衆議院議員



写真：細川町長をはじめ、稲見土地改良区理事長、清原そば活性化協議会長らがPRしてきました

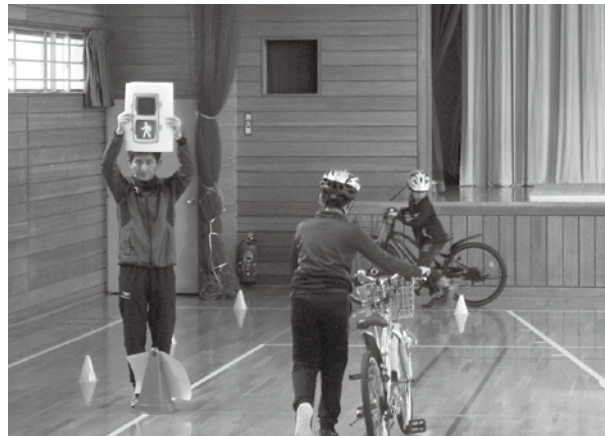


各学校で交通安全教室を開催

幌加内小学校で4月25日、朱鞠内小学校で5月8日に交通安全教室が行われ、幌加内駐在所の上野所長、朱鞠内駐在所の千葉部長より、自転車の乗り方や交通ルールを学びました。

それぞれ、市街地や学校までの安全な歩き方や自転車の乗り方を勉強し、警察の方や交通安全指導員の指導を受けながら、自転車の安全な乗り方や信号機の確認、横断歩道の渡り方などを学びました。

交通事故はいつ、どこで起きるか分かりません。自ら安全に気をつけるとともに、運転者も高齢者や子どもを見たら十分に注意しましょう。





消防署を 見学して来ました

5月20日(月)、深川消防署幌加内支署(支署長:水谷修一)に学校の教育活動の一環で、幌小・朱小の3年生、4年生ら21名が幌加内消防署へ訪れました。

児童らは、消防車や救急車の種類や役割、指令台(※119番通報やIP告知端末機の緊急ボタンを押した際に受信する機械など)などの説明に、真剣に耳を傾けてメモをとっていました。

また、消防士が出動の際に着用する防火衣(消防用被服)やヘルメットを児童らが手間取りながらもやっと着用したのに対し、実際の消防士が1分ほどで着用する姿を見て、歓声が上がりました。

質問コーナーでは、相澤寧々さん(幌小4年)が「消防士は勤務時間が一日中ありますが、何時間仕事して、何時ごろに寝ていますか?」の質問に、石川消防士は「勤務時間は8時30分から翌日8時30分まで。勤務時間内では、23時30分ごろから仮眠し、6時ごろには起床しています。」などの質問に回答し、児童らは改めて消防士の仕事や大変さ、日頃の準備の大切さなどを学んでいました。



新副町長に大野克彦氏を選任

5月30日(木)に開催された第3回臨時会で、副町長に大野克彦氏(52歳)が選任されました。

就任あいさつ



副町長 **おおの かつ ひこ**
大野 克彦

このたび、議会の同意をいただき、5月30日付けで副町長に就任いたしました。

身に余る光栄でありますと同時に責任の重さに身の引き締まる思いであります。

もとより、若輩者でその器でないことも十分承知しているところでありますが、細川町長の補佐役としてしっかりとお支えし、町民の福祉向上、町政発展、町長の公約実現のため、微力ではありますが、誠心誠意、全力を尽くして参る所存であります。

町民の皆様には、ご指導ご鞭撻をいただきますよう、心よりお願い申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

(任期: 令和元年5月30日~令和5年5月29日)



町内合同清掃で ゴミのないキレイな町に

5月14日(火)、幌加内地区、朱鞠内地区で町内合同清掃が実施され、夏のような強い日差しの中、幌加内地区では200名ほど、朱鞠内地区では30名ほどが参加しました。

子供たちや老人クラブ、婦人会らが一つの班となって、コミュニケーションを図りながら、慣れた様子で火ばさみを使い、タバコの吸殻や缶やペットボトルなどを掴み、ゴミ袋へ入れていきました。



幌加内老人クラブ 定期総会

幌加内老人クラブ(会長:阿部辰蔵)は4月10日、幌加内高齢者コミュニティセンターで定期総会を開催し、役員改選で、阿部会長が退任されました。

永年の功績に会員一同、厚くお礼申し上げます。

新しく会長には、小林四郎氏が就任されました。小林会長は「高齢化に伴い、年々会員が減少しています。新会員の呼びかけと、会員相互の親睦と老人の福祉増進のため、趣味、奉仕などの活動を支え合って継続しましょう。」とあいさつしました。

